荒尾市民病院
- Arao Municipal Hospital -
市民を愛する　市民に愛される　病院へ
地域医療連携だより 小岱
第34号
（平成29年3月発行）
地域医療支援病院　地域がん診療連携拠点病院　脳卒中急性期拠点病院
急性心筋梗塞急性期拠点病院　基幹型臨床研修病院　日本医療機能評価機構認定

年 度 末 ご 挨 拶

病院事業管理者　大嶋 壽海

梅の花も開花し、ひな祭りの季節になって参りました。春一番も吹き、日増しに春の訪れを感じる今日この頃です。熊本地震から早くも11ヶ月が経とうとしておりますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

さて、皆様周知の如く、本院の喫緊の課題は、築48年を経た病院建屋の建て替えです。移転場所として、山下前市長が「野外音楽堂周辺の是非を問う」として、突然の辞職宣言がなされました。想定外の選挙が2月5日に行われ、即日開票で新人の浅田敏彦氏が新市長に就任されました。浅田新市長は「野外音楽堂一帯の総合的検証とその他の候補地の可能性も含めて並行して検討していく。早急に庁内プロジェクトチームを作り、先ず、それぞれの持つ情報を共有し、早ければ2月中、遅くとも年度内に作業を開始する。」と就任会見で考えを示されました。

また、「総合的検証では、6月定例市議会頃までに新病院建設へのスケジュールを説明できるようにし、できるだけ早期に新病院を開院できるように全力を挙げる」としています。病院としては、築48年を経た病院の建屋の老朽化、職員のモチベーションの維持、耐震性の問題、施設基準（廊下幅や療養環境など）、最新機器導入時の施設の補強など諸問題を抱えており、できるだけ早期の建て替えをスピード感をもって取り組んでいただきたいと願うところです。

ところで、今年度は、4月14日の前震、そして16日の本震と、2回の震度7の熊本地震を経験しましたが、入院患者数、外来患者数、救急車受入件数など前年に比べ増加し、さらに在院日数も短縮するなど、地域医療に貢献できたと自負しております。特に、常勤循環器内科医師が3人体制となり、緊急の心臓カテーテル検査や冠動脈ステント留置術、心臓ペースメーカー留置術などの件数が顕著に増加しています。また、救急科常勤医も1名増員の2名体制となり、救急車受入件数、HCUへの入室患者数や救急外来受診患者数も増加しております。さらに、来年度は、常勤の整形外科医と麻酔科医が各々1名増員予定です。

益々、病診連携を深化させ、更なるFace to Face そして Heart to Heartの関係構築に努めていきたく存じます。来年度もよろしくお願い申し上げます。

追伸：平成29年度荒尾市民病院地域医療連携懇親会を開催いたします。
是非の参加をお待ちしております。
日時 ： 平成 29 年 5 月 12 日（金） 19 時
場所 ： ホテルヴェルデ

Information

ＭＲＩ装置 ご利用のご案内

昨年8月に機種を入れ替えました、PHILIPS社製Ingenia1.5T最上位機種は、患者さんの恐怖心を軽減する外観で、画質の向上、広範囲な撮影、病変部位の詳細画像、検査時間短縮などが実現しました。造影剤を使用せずに、良質な画像を提供できます。

MRI装置が得意とする主な検査

◆脳の検査
（脳腫瘍・脳梗塞・脳萎縮・脳血管の奇形など）
◆腹部の検査
（肝・膵・胆・腎臓・胆管の拡張狭窄・胆石など）
◆乳房の検査
（マンモグラフィより精密な乳がん検査）
◆前立腺の検査（前立腺肥大・前立腺がん）
◆脊椎・四肢検査（頸椎・胸椎・腰椎ヘルニア）
◆心臓の検査（冠動脈・狭心症の診断など）

是非、ご利用いただきますようお願いいたします。

アンギオ装置 ご利用のご案内

昨年7月に機種を入れ替えました、東芝製Infinix Celeve-i INFX-8000Cは、血管内検査・治療を行ない主に放射線科では肝細胞癌に対する塞栓術、脳神経領域では脳梗塞に対する血栓吸引術、動脈瘤に対するコイル塞栓術、腎臓内科ではシャント狭窄に対するPTA術などを行なう為に必要な装置になります。

アンギオ装置の特徴

◆広範囲を一度に透視・撮影可能
（撮影回数や造影剤の減量）
◆複雑な血管走行も3次元的に確認
◆3Dアンギオ画像が得られる
（高速回転DSA画像から3次元再構成処理 ）
◆線量低減機能により被ばくを抑える
◆治療前後の血流の変化を視覚的に確認

是非、ご利用いただきますようお願いいたします。

開催しました！

平成28年度　有明地域医療連携合同研修会

平成29年2月22日（水）、荒尾市民病院4階地域医療研修センターにて、有明地域医療連携合同研修会を開催しました。

研修会は、循環器内科が専門で、荒尾市民病院統括診療部長の梶原一郎先生を演者に「高血圧、どこまで降圧させるべきか」というテーマで講演いただきました。

当日は、院内外から47名の方にご参加いただき、高血圧の危険性から、糖尿病や心疾患などの合併症を伴う場合などにおける、降圧剤の第一選択薬のポイントや降圧目標値設定など、わかりやすく解説いただきました。

有明緩和ケア研究会　医科歯科連携講演会

開催のご案内

「がん治療に関する医科歯科連携」の必要性・重要性について理解を深め、地域における「質の高い医療の提供」を進めていくために、荒尾市歯科医師会の田中みどり先生にご講演をいただきます。

記

日　時　：　平成 29 年 4 月 20 日（木）　18 時 45 分～

場　所　：　荒尾市民病院　4階　地域医療研修センター

テーマ　：「がん治療に関する医科歯科連携」

講　師　：　田中 みどり 先生（ふみ歯科医院）

第18回　荒尾市民病院主催　地域医療連携懇親会

開催のご案内

本院は地域医療支援病院として、連携先の皆様と共に、日々地域医療の発展・向上に取り組んでいるところです。

さて、本年も、皆様方との連携をより一層深化する為に、平成29年5月12日（金）に「第18回　荒尾市民病院主催　地域医療連携懇親会」を開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

記

日　時　：　平成 29 年 5 月 12 日（金）　19 時～

場　所　：　ホテルヴェルデ

会　費　：　5,000円

《病院理念》

荒尾市民病院は、地域住民の健康の維持増進に努め、患者中心の安全で質の高い医療の提供を目指します

《基本方針》

1. 地域の信頼に応える基幹病院として最善の医療を提供します
2. 地域連携を進め、地域完結型医療を目指します
3. 患者の人権を尊重し、暖かい心を持った医療人を育成します
4. 効率的な経営管理を基本とし、健全な経営を目指します

《患者様の権利と責務》

1. あなたは、個人としてその人格が尊重される権利があります。
2. あなたは、あなたの病気について、良質な医療を平等に受ける権利があります。
3. あなたは、医療の内容について十分な説明を受け、十分な納得と同意の上で適切な医療を選択し、決定することができる権利があります。
4. あなたは、個人情報とプライバシーが守られる権利があります。
5. あなたは、ご自身のカルテなどの診療記録の開示を求め、その内容や説明を受ける権利があります。
6. 良質な医療を実現するため、医師等に患者さまご自身の健康に対する情報を正確に伝える責務があります。
7. 病院の規則に従い他者への迷惑にならないように努める責務があります。
8. 臨床研修医、看護学生等が指導者の監督のもと研修や実習を行なっていることへの協力をお願いいたします。

荒尾市民病院　地域医療連携だより「小岱」 第34号　　平成29年3月発行
発　行：荒尾市民病院　相談支援センター　地域医療連携室
連絡先：〒864-0041　熊本県荒尾市荒尾2600　TEL0968-63-1115（内線536・537）　Fax：0968-62-4543
メールアドレス　bsn@hospital.arao.kumamoto.jp